

4 高等学校における道德教育

高等学校における道德教育は、人間としての在り方生き方に関する教育であり、公民科やホームルーム活動を中心に各教科・科目等の特質に応じ学校の教育活動全体を通じて、生徒が人間としての在り方生き方を主体的に探求し豊かな自己形成ができるよう、適切な指導を行わなければならない。各学校においては、「高等学校における道德教育推進のポイント」を踏まえ、学校の実態や生徒の発達段階などにふさわしい教育活動を行えるよう、校内研修の充実が求められる。特に全教員による一貫性のある道德教育を推進するために、生徒の実態等を踏まえた「育てたい生徒像」から、道德教育の重点目標や各学年の指導目標を明確にし、各学校の特色が生かされるよう全体計画の具体化や評価・改善を図る必要がある。

<高等学校における道德教育推進のポイント例>

- 教員間での道德教育に係る共通理解を図る。
- 計画的・継続的な指導を行うための組織づくりを行う。
- 推進上、基軸となる機会と場を設定する。
- 固有の指導内容・指導方法、教材を開発する。
※小・中学校の道德教育を基礎として
- 自己の生き方を社会との関わりで探求させる。
- 各学校の特色を生かして重点的な道德教育を展開する。

学校の特色を生かした道德教育の推進（例）【千代田高等学校の取組】

千代田高等学校では、地域実態（過疎に悩む中山間地域）や生徒実態を踏まえ、学校の特色（近隣の小中学校との校種間連携教育による「ふるさと学習」や、生徒会を中心とした地域貢献型ボランティア活動の実施等）を生かし、「本校に引き継がれてきた歴史と伝統を継承し、夢を育み、志を実現することで、地域から信頼される学校」を目指し、教員が一体となった道德教育を展開している。

地域理解を深め郷土愛を育成する道德教育の推進

主な取組内容

- ① 共通理解を図るための校内研修の実施
- ② 育成する道德性を明確にした活動の実施
- ③ 自主教材を用いた研究授業の実施
- ④ 取組を振り返るホームルーム活動の位置付け



プランター苗の植付・配付

郷土愛
感謝
役割と責任
思いやり



伝統芸能継承
「花田植をモチーフにした集団演技」

郷土愛
愛校心
役割と責任



千代田ブロック
一斉清掃ボランティア

郷土愛
愛校心
信頼・友情

<本校の道德教育で大切にしていること>

- ① 計画段階において、その活動で育成できる「道德性」を明確にし、教員はねらいを持って指導する。
- ② 活動時には、生徒にもねらいを周知し、主体的に考え、行動させる。
- ③ 活動後、生徒には必ず個人やグループで振り返りをさせ、教員もねらいの達成についての評価を行う。